

漏電・地絡保護

電線の絶縁破壊等により、電源線から大地に対して漏電(地絡)が発生した場合に、これを検出し遮断することで、人体が金属外郭に触れた場合の感電の危険性や、回路の電線損傷の危険性を回避します。

太陽光発電システム(20kW未満:対地電圧が300Vを越える場合は10kW未満)で、直流電路を非接地とし、直流電路に接続する逆変換装置の交流側に絶縁変圧器を施設すれば直流側の地絡検出を省略することができます。

